

# 秩父に学ぶ『地域ブランド』の作り方



「イチローズモルト」秩父蒸留所



国内初のシュガーハウス「MAPLE BASE」

## 秩父が取り組むブランディング戦略から学ぶ！ 地域のモノ・ヒト・コトを活かした「稼ぐ力」の引き出し方

「ワールド・ウィスキー・アワード2018」において世界最高賞を受賞したイチローズモルトの「秩父蒸留所」や、秩父産ワインの「兎田ワイナリー」、秩父に自生するカエデの樹液からつくられる「メープルシロップ」を製造・販売する国内初のシュガーハウス「メープルベース」を視察！

**日時** 平成30年8月25日(土) 13時00分～26日(日) 16時30分予定

**場所** 8/25：秩父宮記念市民会館 けやきフォーラム (秩父市熊木町8-15)  
8/26：秩父市歴史文化伝承館 (秩父市熊木町8-15)

**定員** 30名 (先着順) ※お早めにお申し込みください！

\* 西武鉄道「西武秩父駅」から徒歩5分  
秩父鉄道「御花畑駅」から徒歩3分

**対象** 地域づくりに興味のある方 (公務員、団体職員、NPO、企業社員、学生など、どなたでも可)

【主催】(一財)地域活性化センター 【共催】秩父市 【後援】総務省、内閣府、埼玉県

【問合せ先】一般財団法人地域活性化センター 地域創生課

TEL: 03-5202-6136 FAX: 03-5202-0755 E-mail: [chiiki@jcrd.jp](mailto:chiiki@jcrd.jp)

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階

Web: <http://www.jcrd.jp/> お気軽にお問い合わせください!!

## ■ 実践塾スケジュール（予定）

8月25日（土）

集合：秩父宮記念市民会館「けやきフォーラム」（13:00開講）  
 ○講義「秩父版観光DMOと秩父ブランド『LOVE CHICHIBU PROJECT』」  
 井上 正幸 氏（秩父地域おもてなし観光公社 事務局長）  
 ○講義「秩父ウイスキー祭の取組み」  
 横田 武志 氏（BAR Te・Airigh Sunny Place代表）  
 ○講義「秩父固有『太白いも』を活用したお菓子作りと海外販路開拓」  
 中村 雅夫 氏（秩父中村屋 代表取締役社長）  
 ○フィールドワーク（番場通り、買継商通りなど市街地エリア散策）  
 ★交流会  
 ※宿泊は各自手配となります。「西武秩父駅」「秩父駅」近くの宿泊施設がおすすめです。  
 ※駐車場はご用意しておりませんので、公共交通機関でお越しください。

8月26日（日）

集合：秩父市歴史文化伝承館  
 ○フィールドワーク（秩父蒸留所、兎田ワイナリー 視察）  
 ★昼食（釜の上農園）  
 ○講義「伐らない林業と秩父産メープル・第3のみつのブランディング」  
 井原 愛子 氏（TAP&SAP 代表）メープルベース 視察  
 ○まとめ（グループワーク等）、閉講式  
 解散：秩父市歴史文化伝承館（16:30予定）  
 ※内容が変更となる場合があります。なお、講義タイトルは仮題ですので、ご了承ください。



### 【主任講師】



**井上 正幸 氏**  
 秩父地域おもてなし  
 観光公社事務局長

平成3年4月秩父市役所入庁。平成8年度観光課に配属され、観光行政に長く従事し、道の駅の建設・運営担当、秩父観光協会への出向などを歴任。平成24年、秩父地域おもてなし観光公社の設立・運営責任者を任命され、平成26年に、事務局長として出向。

### 【特別講師】



**横田 武志 氏**  
 BAR Te・Airigh  
 Sunny Place代表  
 秩父ウイスキー祭実行委員長

2002年レストラン&バーサルページに入社し、バーテンダーとして従事。2007年BAR Te・Airigh（バーチャリー）を開店。2013年秩父ウイスキー祭実行委員長に就任し、今年まで5回開催。2018年より秩父・横瀬町の特産品を使用した洋菓子の開発を開始。



**中村 雅夫 氏**  
 秩父中村屋  
 代表取締役社長

「お菓子な郷推進協議会」において、秩父の「太白いも」や「秩父カエデ糖」を使用したお菓子創りに取り組む。自社製品「ちちまゆ」でモンドセレクション銀賞を受賞。産学官連携団体「FIND Chichibu」の輸出推進調査研究分科会長を務め、秩父ブランドの海外販路開拓にも取り組む。



**井原 愛子 氏**  
 TAP&SAP代表・  
 MAPLE BASEディレクター

2014年秩父の木と人に魅了されUターン。メープルシロップを製造・販売する国内初のシュガーハウス「MAPLE BASE」をプロデュース。メープル事業のほか、「第3のみつ」といった地域資源を活かす商品開発や販売を行い、秩父の魅力発信や情報発信に努めている。

## ■ お申込みにあたって【必ずご確認ください】

実践塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員に対するサービスの一環です（他に機関紙配布、メルマガ配信等のサービスがあります。詳しくは<https://www.jcrd.jp/>）。このため受講を希望する場合は、賛助会員になって頂く必要があります。賛助会費は、【地方創生実践塾地方版L会員 10,000円】です。連絡なしの不参加や当日キャンセル等の場合は返金できかねますので、ご注意ください。なお、開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負担となります。

### ★ 地方創生実践塾 in 秩父市（8/25～26）受講申込書 ★

FAX：03-5202-0755 / E-mail：chiiki@jcrd.jp（件名を「秩父市実践塾受講申込」とされ、本文に以下の各事項をとご記入ください。）  
 ※申込みフォームはHPからもダウンロードできます。地域活性化センター 検索

フリガナ氏名	-----	生年月日 (西暦)	性別	男 / 女 (○印で囲む)
勤務先等住所	〒	勤務先団体 学校名等		
E-mail	@	TEL	<確実に連絡が取れる番号>	
1日目交流会	参加（4,000円程度予定） / 不参加（希望を○で囲む）			
2日目昼食	参加（1,500円程度予定） / 不参加（希望を○で囲む）			
請求書 個人賛助会費：地方創生実践塾 地方版L会員 1万円 ※1回分	要（宛名：） / 不要 (○印で囲む。請求書が必要な場合、宛名を記入してください。)			
備考				

※ご記入いただいた個人情報については、当センターからの事務連絡のほか、各事業のご案内等に利用させていただく場合があります。